

Curators in Panic 横尾忠則展 学芸員危機一髪 2021年3月27日(土)～8月22日(日)

いまや国内外での展覧会に引っ張りだこの横尾忠則作品。2021年から翌年にかけて相次ぐ個展に、当館から出品される作品は140点以上になる。

喜ばしい反面、学芸員にとっては一大事のこの状況で、当館学芸員が残った作品から「推せる作品」を選び出す。

選抜メンバーから外れた「うちの子」たちに光を当て、愛情を語る展覧会である。



《方舟に持ち込む一冊の本》
1996年

横尾忠則の恐怖の館 2021年9月18日(土)～2022年2月27日(日)

我々は未知のものに対してしばしば恐怖を抱く。それは好奇心と表裏一体であり、怖いけど見たい、といったアンビバレントな感情をも誘発する。

横尾忠則は見えるものや科学で説明できる領域外にも深い関心を寄せており、その作品世界は必然的に「恐怖」や「好奇心」と密接に関わっている。本展では、その作品を通じて「芸術」と「恐怖」との関係性について考察する。



《業》
1985年頃

Yokoo Tadanori Collection Gallery 2021

前期:2021年3月27日(土)～8月22日(日)

後期:2021年9月18日(土)～2022年2月27日(日)

2021年3月より当館4Fに新設される横尾忠則コレクションギャラリーでは、横尾忠則の手もとに保管されてきた多彩なコレクションや資料などを、様々な角度から紹介する。ギャラリーのお披露目となる前期には、開館以来横尾がデザインを手がけてきた当館の歴代展覧会ポスターを、後期には同時開催の企画展「横尾忠則の恐怖の館」で拡大出力してディスプレイされた資料の原画などを展示する。



Y+T MOCA 横尾忠則現代美術館 OPEN ON NOVEMBER 3, 2012
《横尾忠則現代美術館(横尾忠則現代美術館)》
2012年